

山崎しんのすけ

国政ニュースレター vol.01

12
2021

1 歳費法改正案

文書通信交通滞在費を日割り支給

文通費は、歳費とは別に国会議員に毎月100万支給され、領収書の提出は不要です。

日割り支給は与野党が一致していますが、領収書の添付を含む使途公開には、与党側が臨時国会での成立は見送りました。私は領収証の添付を含む使い道の公開などを義務づける法案を衆議院に野党共同で提案しました。使途公開なしでは文通費の内容を国民が知ることができません。これでは政治の透明性は担保されず、国民から政治に対する信頼回復を取り戻すことはできません。

引き続き政治の透明性の確保に努めてまいります。



国会日程 // SCHEDULE

- 12月 • 6日(月) 第207回臨時国会開会(16日間)
内閣総理大臣所信表明演説および財務大臣財政演説
- 9日(木) 所信表明演説に対する質疑 代表質問
- 10日(金) 所信表明演説に対する質疑
- 13日(月) 衆議院予算委員会
- 14日(火) 衆議院予算委員会
- 15日(水) 衆議院予算委員会
衆議院総務委員会および経済産業委員会
- 16日(木) 衆議院本会議 参議院予算委員会

- 12月 • 17日(金) 参議院予算委員会
参議院総務委員会および経済産業委員会
- 20日(月) 参議院本会議
- 21日(火) 第207回臨時国会閉会

- 1月 • 【上旬】第208回通常国会開会



持続可能な日本を目指して

臨時国会が終わりました。地方議会とは違った仕組みや慣習に戸惑うこともあります。選挙で頂いた沢山の期待に応えるためにも、順次速度を上げていきたいと思います。

先般の選挙で私の訴えたことは、主に次の3つに集約されます。「中央の論理ではなく地方の自立」「富裕層優遇ではなく弱者に寄り添った仕組み」「忖度政治ではなく開かれた政治」。これらは、将来に向けて日本が持続可能であるために、避けては通れない改革です。そういう意味では、所属会派「国民民主党・新緑風会」が対案を示して議論した「子育て世代への10万円給付の見直し」「ガソリン価格高騰対策」「文書通信交通滞在費の改革」などは、その意志を表す確かな一步となりました。



年明けの通常国会も近づいています。15年間培ってきた地方議員としての経験を基盤に、地に足のついた活動を心掛けて参ります。

この度、国会で起きている事柄や私の考え方をタイムリーにお届けするために、「国政ニュースレター」を月2回発行することに致しました。ご覧下されば幸いです。これからも、「開かれた政治」を体現することで皆様からのご意見も幅広く頂戴し、いち早くお役に立てる政治家になれるよう力を尽くして参ります。

